

著書・論文など

1. 著書

(1) 単著

- 1 野中健一『民族昆虫学－昆虫食の自然誌－』東京大学出版会 2005 202頁
- 2 野中健一『虫食む人々の暮らし』NHK出版 2007 219頁（人文地理学会賞受賞）
- 3 Nonaka, K. *HEBO Yellow jackets: from the fields to the dinner table A delightful culinary experience.* Tamasaya 2007 16p.
- 4 野中健一『昆虫食先進国ニッポン』亜紀書房 2008 294頁
- 5 野中健一『虫はごちそう！』小峰書店 2009 183頁
- 6 Nonaka, K. *Donkhuai water-buffalo forests.* Tamasaya 2010 18p.
- 7 野中健一『あるはずのない鉄道』たまさや 2017 23頁

(2) 共著

- 1 朴恵淑・野中健一『環境地理学の視座－＜自然と人間＞関係学をめざして』昭和堂 2003 244頁

(3) 編著

- 1 野中健一編『野生のナビゲーション－民族誌から空間認知の科学へ－』古今書院 2004 204頁
- 2 Haruo, S., Ikeguchi, A. and Nonaka, K. *The Biodiversity of Vegetables in Vientiane.* RHIN 2007 45p.
- 3 Nonaka, K., Sivilay, S. and Boulidam, S. *The Biodiversity of Edible Insects in Vientiane.* RHIN 2008 25p.
- 4 野中健一編『ヴィエンチャン平野の暮らし－天水田村の多様な環境利用』めこん 2008 253頁
- 5 野中健一編『わくわく生き物地理学』たまさや 2009 59頁
- 6 宮本真二・野中健一編『自然と人間の環境史』海青社 2014 396頁

(4) 分担執筆

- 1 野中健一「日本の雑穀食文化」石田正昭編『総合科目・食と農』三重大学出版会 1998 47-55頁
- 2 野中健一「川はだれのものか－長良川漁業の一世紀」 「総合討論 つながりに生きる」秋道智彌編『講座人間と環境 第1巻 自然はだれのものか』昭和堂 1999 89-109頁 207-230頁
- 3 野中健一「あぶ」「いなご」「とんぼ」「はちのこ」『日本民俗大辞典(上) (下)』吉川弘文館 1999 (上)・2000 (下) 上35頁、上114頁、下240頁、下367頁
- 4 野中健一「ブッシュマン百虫譜 (1)－生活の中の虫との関わり－」田中二郎編『カラハリ狩猟採集民』京都大学学術出版会 2001 116-138頁
- 5 野中健一「東南アジア・アフリカ・日本の食材から考える“生命の文化化”と“生

- 命のネットワーク”」石田正昭編『総合科目・食と農』三重大学出版会 2002 89-98頁
- 6 岡本耕平・野中健一・大西宏治「ブッシュマンの子どもの手描き地図」石原潤編『農村空間の研究（下）』大明堂 2003 379-393頁
- 7 野中健一「カラハリ狩猟採集民の日常生活」田中二郎他編『ノマッド』昭和堂 2004 188-205頁
- 8 野中健一「出作り小屋」秋道智彌編『図録メコンの世界』弘文堂 2007 76頁
- 9 野中健一「昆虫食」秋道智彌編『図録メコンの世界』弘文堂 2007 84-85頁
- 10 Nonaka, K. and Yanahara, N. The Use of Geographical Illustration in Representing the Relationship between People and the Environment. Huijbens E. H. and Jonsson, O. P. eds. *Sensi/able Spaces* Cambridge Scholars Press 2007 pp. 208-227.
- 11 野中健一「サルはだれのものか—三重県における猿害に対する人びとの意識と対処行動」秋道智彌編『資源人類学8 資源とコモンズ』弘文堂 2007 63-85頁
- 12 池口明子・野中健一「平野の暮らしと魚：ラオス・ビエンチャン平野の村から」秋道智彌・黒倉寿編『人と魚の自然誌—母なるメコン河に生きる』世界思想社 2008 9-32頁
- 13 野中健一・齊藤暖生・足達慶尚「耕耘機で森を“食べる”」河野泰之編『生業の生態史』弘文堂 2008 71-84頁
- 14 落合雪野・野中健一・小坂康之・齊藤暖生「五感の食生活」河野泰之編『生業の生態史』弘文堂 2008 203-224頁
- 15 村山伸子・小坂康之・野中健一・夏原和美・佐々木敏「食と栄養転換」阿部健一編『くらしと身体の生態史』弘文堂 2008 27-46頁
- 16 野中健一「文化環境学における資料—食を対象としたフィールドワークとその分析視点」立教大学人文研究センター編『人文資料学の現在 II』春風社 2008 205-227頁
- 17 Nonaka, K. The Efforts of Japan's Citizens and Non-Governmental Organizations (NGO) to Maintain People-Wildlife Relations in Rural Japan: A Case Study Concerning Monkeys in Mie Prefecture. *Local Environmental Movements: A Comparative Study of the United States and Japan* The University Press of Kentucky 2008 pp. 219-227
- 18 野中健一「食虫の愉悦」菅豊編『人と動物の日本史4 現代社会と動物』吉川弘文館 2009 197-217頁
- 19 Nonaka, K. Remote Seasonal Cottages. Akimichi T. ed. *An Illustrated Eco-history of the Mekong River Basin* White Lotus 2009 pp. 77-79
- 20 Nonaka, K. Eating Insects. Akimichi T. ed. *An Illustrated Eco-history of the Mekong River Basin*. White Lotus 2009 pp. 92-95
- 21 野中健一「昆虫食」日本タイ学会編『タイ事典』めこん 2009 143-144頁
- 22 野中健一「環境地理学」竹内恒夫・溝口常俊・川田稔・高村ゆかり編『社会環境学の世界』日本評論社 2010 183-204頁
- 23 Nonaka, K. Cultural and Commercial Roles of Edible Wasps in Japan. Durst, Johnson, Leslie and Shono eds. *Edible Forest Insects: Humans Bite Back!!* FAO 2010 pp. 123-130

- 24 Nonaka, K. ant, dune, dung beetle, honey, invertebrate, scorpion, termite
Tanaka, J. and Sugawara, K. eds. An encyclopedia of |Gui and ||gana culture and society Kyoto University 2010 3, 31, 31, 54, 59, 105, 122
- 25 野中健一「昆虫食」『地球環境学事典』世界思想社 2010 202-203 頁
- 26 野中健一「くさいかおいしいか、「キュー」な食べ物：カメムシ」『月刊みんぱく』編集部編『食べられる生きものたち 世界の民族と食文化 48』丸善出版 2012 84-85 頁
- 27 池口明子・李善愛・野中健一・熊谷圭知「パプアニューギニア・セピック川流域のカブリマンにおける漁労活動」溝口常俊編『歴史と環境』花書院 2012 60-85 頁
- 28 野中健一「いなご」「蜂の子」『民俗小辞典 食』吉川弘文館 2013 184 頁
- 29 西村春菜・野中健一「イヌの飼育が作り出す社会空間のとらえ方とその活用」池谷和信編『生き物文化の地理学』海青社 2013 277-300 頁
- 30 宮本真二・野中健一「人はいかにして住まうか」宮本真二・野中健一編『自然と人間の環境史』海青社 2014 13-28 頁
- 31 野中健一「砂漠に住まうーカラハリ狩猟採集民の居住地選択と決定」宮本真二・野中健一編『自然と人間の環境史』海青社 2014 99-116 頁
- 32 野中健一・小野映介・夏原和美・村山伸子「自然を取り込むー日記法によるラオス3地域の野生食物摂取の比較ー」佐藤廉也・池口明子編『資源と生業の地理学』海青社 2014 61-81 頁
- 33 野中健一「食文化としての昆虫食」三橋淳・小西正泰編『文化昆虫学事始め』創森社 2014 38-64 頁
- 34 野中健一「ホシムシはおいしい」山下博由・李善愛編著『干潟の自然と文化』東海大学出版部 2014 125-143 頁
- 35 野中健一「アジアの昆虫食 稲作との結びつきから」阿部健一監修『五感／五環 文化が生まれるとき』昭和堂 2015 130-137 頁
- 36 K. Nonaka and I.D. Rotheham “Delightful insects and their use as food in Asian culture – A merger of human world and the natural environment”
C. Jane ed. *L’animal nourricier* Editions L’Harmattan 2018 pp.167-185.
- 37 野中健一「昆虫食ー山里のたんぱく源一」『日本の食文化 第4巻 魚と肉』吉川弘文館 2019 172-203 頁
- 38 野中健一「食文化・昆虫食に焦点を当ててみよう」荒木一視・林紀代美編『食と農のフィールドワーク入門』2019 159-169 頁
- 39 野中健一・丸山浩明・栗田明「大学院生のための「フィールドワークの安心安全」支援」澤柿教伸・野中健一・椎野若菜編『フィールドワークの安全対策』2019 83-92 頁

2. 学術論文

【修士論文】

野中健一「淡水魚介類の漁撈及び食用に関する地理学的研究ー長良川流域を中心としてー」名古屋大学文学研究科 1988

【博士論文】

野中健一「セントラル・カラハリ・サンの民族昆虫学的研究」京都大学理学研究科 1999

【雑誌掲載論文】

- 1 野中健一「昆虫食にみられる自然と人間のかかわり(1)」行動と文化 12 1987 12-22頁
- 2 野中健一「昆虫食にみられる自然と人間のかかわり(2)」行動と文化 13 1987 2-21頁
- 3 野中健一「中部地方におけるクロスズメバチ食慣行とその地域差」人文地理 41-3 1989 82-96頁(査読付)
- 4 野中健一「長良川流域における淡水魚介類の漁撈と食用」地理学評論 1991 64-4 244-264頁(査読付)
- 5 野中健一「韓国における昆虫食」行動と文化 18 1991 25-44頁
- 6 野中健一「“クマ”に挑む人々—オオスズメバチハンティングとその食用慣行—」列島の文化史 8 1992 77-104頁(査読付)
- 7 野中健一「長野県下栗地区における山村生活誌—昭和20年代の農耕を中心に—」北海道大学文学部紀要 1992 41-2 1-32頁
- 8 野中健一「大学生の原風景にみる生活環境の中の自然」環境教育 1993 3-1 2-18頁(査読付)
- 9 野中健一「長野県下栗地区における山村生活誌—昭和20年代の食生活を中心に—」北海道大学文学部紀要 1993 42-1 127-149頁
- 10 野中健一「沖縄県、先島諸島における食用内陸小動物」名古屋大学文学部研究論集 1994 119(史学40) 169-181頁
- 11 野中健一「グウィ、ガナブッシュマンの狩猟道具と狩猟技術」動物考古学 3 1994 1-19頁(査読付)
- 12 野中健一「八重山地方における人とカタツムリ(*Fruticicola sieboldiana*)とのかかわり」国立歴史民俗博物館研究報告 1995 61 273-286 頁
- 13 野中健一「“地理学で家を建てる”文化地理学は何をめざすべきか」地理 40-1 1995 39-43頁(招待論文)
- 14 野中健一「たたきの食文化—狩猟採集民の調理技術—」朝日百科植物の世界 96 1996 247-250頁
- 15 中川裕・野中健一「言語学と地理学の一接点」言語 25-6 1996 27-35頁
- 16 野中健一「昆虫食について」長野県民俗の会会報 19 1996 1-18頁(招待論文)
- 17 野中健一・中川裕「グイ・ガナ=ブッシュマンの生活に見られる人間と昆虫との関係」インセクタリウム33-10, 11, 12 1996 12-15, 8-11, 10-13頁
- 18 NONAKA, K. Ethnoentomology of the Central Kalahari San. *African Study Monographs Supplementary Issue* 22 1996 pp. 29-46 (査読付)
- 19 野中健一「中央カラハリ砂漠のグイ・ガナ=ブッシュマンの食生活における昆虫食の役割」アフリカ研究 50 1997 81-99頁(査読付)
- 20 口蔵幸雄・野中健一・須田一弘・須田和代「移住と生業戦略—インドネシア, セラム島の農村における生業活動と食物利用—」国立民族学博物館研究報告 22-2 1997 425-459頁(査読付)

- 21 野中健一「自然を味わうーハチの子の味わい方と村おこしへの活用ー」人文論叢
(三重大学人文学部) 15 1998 141-154頁
- 22 野中健一「新入生に対するより良いレポート作成指導に向けてーオリエンテーションセミナーでの実践からー」大学教育研究 (三重大学共通教育機構) 6 1998 45-50頁
- 23 野中健一「大学共通教育科目における野外科学の可能性ー“安濃川にみられる人と自然のかかわり”セミナーからー」大学教育研究 (三重大学共通教育機構) 6 1998 13-21頁
- 24 野中健一「定住化した中央カラハリ砂漠の狩猟採集民の日常生活活動：資料」人文論叢
(三重大学人文学部) 16 1999 191-211頁
- 25 野中健一「闘うカブトムシー北タイのカブトムシ・レスリング」インセクタリウム
36-3 1999 10-13頁
- 26 野中健一「人文学部専門教育科目におけるフィールドワークの実践の意義」
大学教育研究 (三重大学共通教育機構) 7 1999 69-73頁
- 27 野中健一・宮川修一・水谷令子・竹中千里・道山弘康 「ラオスの農業と農民生活」
熱帯農業 43-2 1999 115-121頁(査読付)
- 28 野中健一「インドネシア, スラウェシ・マルク地方のサゴヤシのオサゾウムシ食慣行」
SAGO PALM 7-1 1999 8-14頁(査読付)
- 29 野中健一「中央カラハリ砂漠の定住化した狩猟採集民の食物利用活動」人文論叢
(三重大学人文学部) 2000 17 43-57 頁
- 30 野中健一・池口明子「“地域”研究から“人間”研究へ向けてー“ハイブリッド地理学”から考える三重の可能性ー」TRIO (三重大学大学院人文社会科学研究科) 1
2000 12-17頁
- 31 野中健一「ベトナム北部における干潟の水産小動物利用」動物考古学 14 2000
55-68頁(査読付)
- 32 野中健一・秋道智彌「国境を越えるチョウ 中国雲南・チノ一族の村から」
インセクタリウム 37-9 2000 10-13頁
- 33 Toms, R. and Nonaka, K. Fixing the Bugs: Transformation of a Natural History
Display Hall on Invertebrates. *Bulletin of the South African Museums
Association* 25-2 2000 pp. 8-11(査読付)
- 34 野中健一「インドネシア, サフラウ村における生物資源利用ーウォーレシア地域の特徴をみいだすためにー」人文論叢 (三重大学人文学部) 18 2001 161-172頁
- 35 野中健一「昆虫試食からわかった人間と環境との関係理解に向けた「感覚知」の重要性」環境教育 11-1 2001 30-37頁(査読付)
- 36 野中健一・池口明子「“生きもの”からみるモンスーンアジアの人間ー環境関係ーベトナムのフィールドワークからの地理学的展望ー」人文論叢 (三重大学人文学部)
19 2002 191-216頁
- 37 野中健一・財部香枝「Luxury Experienceー南アフリカ・鉄道の旅ー」地理 47-4 2002
40-46頁および口絵2-4頁
- 38 野中健一「多人数受講生を生かしたセミナーの開講ーため池プロジェクトの事例ー」
大学教育研究 (三重大学共通教育機構) 10 2002 29-36頁

- 39 野中健一・江成幸・中川正「楽しむことからはじめてみようー音楽を取り上げてみた研究総論ー」人文社会教育研究（三重大学人文学部）3 2002（インターネット版）
- 40 渡邊悌爾・野中健一「“三重の文化と社会”の初年度の報告」人文社会教育研究（三重大学人文学部）3 2002（インターネット版）
- 41 野中健一・石川菜央・宮村春菜「人と生き物が作り出す関係の諸側面ーフィリピン・カオハガン島の事例」人文論叢（三重大学人文学部）20 2003 133-143頁
- 42 野中健一「今時の課題レポートを考えるー人文科学による知性の教育へ向けてー」大学教育研究（三重大学共通教育機構）11 2003 89-97頁
- 43 野中健一「大学と小学校をつなぐためにー小学校生活科授業体験からー」大学教育研究（三重大学共通教育機構）11 2003 81-88頁
- 44 宮村春菜・野中健一「犬の散歩と地域社会」ヒトと動物の関係学会誌 14 2004 37-43頁(査読付)
- 45 野中健一「虫を食べる文化ー自然への態度」科学 75-1 2005 60-61頁（招待論文）
- 46 野中健一・柳原望「わくわく生き物地理学」地理 50-6 2005 14-16頁
- 47 野中健一・柳原望「刺されても好きな人 わくわく生き物地理学第1回」地理 50-6 2005 17-20頁
- 48 Toms, R. and Nonaka, K. 2005. Harvesting of insects in South Africa and Japan - Indigenous Knowledge in the Classroom. *Science in Africa* (Online Magazine) 2005 <http://www.scienceinafrica.co.za/2005/july/edibleinsects.htm>
- 49 野中健一・柳原望「サルにあいに わくわく生き物地理学第6回」地理 50-11 2005 86-89頁
- 50 野中健一・柳原望「生き物は環 わくわく生き物地理学第9回」地理 51-2 2006 92-95頁
- 51 野中健一・柳原望「おわりに わくわく生き物地理学第9回」地理 51-5 2006 72-73頁
- 52 池口明子・野中健一「雨降ればカエル、水引けばバターー天水田と生物利用」地理 51-12 2006 50-55頁
- 53 野中健一・柳原望「自然と人間の未来を目指す地誌」地理 51-12 2006 62-64頁
- 54 Nonaka, K. Humanity and Nature in Vientiane Plain, Lao PDR. *Nature, Human and Environment The Lao Agriculture and Forestry Journal, Special Issue* 2007 pp. 1-2.
- 55 Nonaka, K. Resource-use Dynamics and changes in the Vientiane Plain, Lao PDR. *Nature, Human and Environment The Lao Agriculture and Forestry Journal, Special Issue* 2007 pp. 40-46（査読付）
- 56 Ikeguchi, A. Saito, H. Nonaka, K. Adachi, Y., Sivilay, S. and Nishimura, Y. Food plants and Animals in a marketplace in the Vientiane suburb, Lao PDR. *Nature, Human and Environment The Lao Agriculture and Forestry Journal, Special Issue* 2007 pp. 47-57（査読付）
- 57 Adachi, Y. Miyagawa, S., Sivilay, S. and Nonaka, K. Diversification in the villages of Xaythani district, Vientiane municipality of Lao P.D.R. in terms of

- the resources utilization and agricultural production. *Nature, Human and Environment The Lao Agriculture and Forestry Journal, Special Issue* 2007 pp.18-38 (査読付)
- 58 Nonaka, K. 'Nora' - Land-space where a harmonious relationship exists between humans and nature. *Shien* 68-3 2008 pp.118-126 (査読付)
- 59 Takada, M. and Nonaka, K. Indigenous Pigs Growing on Nora Land in Okinawa, Japan. *Shien* 68-3 2008 pp.110-117 (査読付)
- 60 野中健一「野生と暮らす街ータイ・ロブリー」都市地理学 3 2008 65-72 頁(査読付)
- 61 Meyer-Rochow, V.B., Nonaka, K. and Somkhit, B. More Feared than Revered: Insects and their Impact on Human Societies (with some Specific Data on the Importance of Entomophagy in Laotian Setting). *Entomology Heute* 20 2008 pp.3-25 (査読付)
- 62 Nonaka, K. Resource use in Wetland and Paddy field in Vientiane Plain, Lao PDR. *Tropics* 17-4 2008 pp.325-334 (査読付)
- 63 Nonaka, K. Feasting on Insects. *Entomological Research* 39 2009 pp.304-312 (Invited article)
- 64 Kono, Y., Bsdnoch, N., Tomita, S., Douangsavanh, L. and Nonaka, K. Agency, Opportunity and Risk: Commercialization and Human-nature Relationships in Laos. *Tonan Ajia Kenkyu* 47-4 2010 pp.365-373(査読付)
- 65 野中健一・新本万里子・熊谷圭知「サゴとサゴに付随する多様な生物資源利用ーパプアニューギニア・東セピック州クラインビット村の事例ー」Sago Palm 19-1 2011 44-45 頁
- 66 竹中千里・梅村光俊・世良耕一郎・野中健一「ラオス北部ルアンナムター県ファイダム村における食材と村人の毛髪中の微量元素」NMCC 共同利用研究成果報文集 18 2011 77-82 頁
- 67 野中健一「アジアの昆虫食ー稲作との結びつきからー」人と自然 3 2011 2-5 頁
- 68 野中健一「地理学者の地理学 ー岩田修二の地理学的思考の原風景ー」立教大学観光学部紀要 14 2012 99-120 頁
- 69 坂本昇・野中健一・柳原望他・シビライ、センドゥアン・イサラー、ヤーナターン・岡本耕平「研究成果の現地還元としての展示制作ーラオス、ドンクワイ・ヴィエンチャン平野の暮らし博物館の事例」博物館学雑誌 38-1 2012 45-58 頁 (査読付)
- 70 竹中千里・梅村光俊・世良耕一郎・野中健一「パプアニューギニア・クラインビット村における食材と村人の毛髪中の微量元素」NMCC 共同利用研究成果報文集 19 2012 191-196 頁
- 71 野中健一・牧野義則「木を「生かす」・森に「生きる」ー岐阜県付知町における林業と地理学の協働による山村生活への付加価値作りー」地域イノベーション 5 2013 43-56 頁(査読付)
- 72 野中健一「村人と調査者との共感形成による在地の知識の再認識ーラオス、ドンクワイ村の事例ー」E-journal Geo 8-1 2013 34-47 頁(査読付)
- 73 野中健一「昆虫食と食用昆虫ー新たな食物資源としての可能性ー」食品と科学 55-10 2013 14-21 頁 (招待論文)

- 74 野中健一・管野祥一郎「“山に逃げろ”となぜ言えた？—東北大震災直後の気仙小学校校長の状況判断と意思決定の背景を探る—」*史苑* 74-2 2014 39-48頁（査読付）
- 75 坂本昇・角正美雪・野中健一「昆虫食をテーマとした展覧会 伊丹市昆虫館企画展「昆虫食～ごはんやでえ」開催報告」*伊丹市昆虫館研究報告* 2 2014 27-40頁
- 76 野中健一「伝統的昆虫食と食文化—日本のハチの子食—」*昆虫と自然* 49-13 2014 8-12頁（招待論文）
- 77 Payne, C. L. R. and Nonaka, K. Erntefest Auf Japanisch: Wespen als leckerbissen in fernost [Black wasps and giant hornets: A harvest feast in central Japan] *Bugs magazine* (In German) 2014
- 78 野中健一「昆虫食の民族誌」*生物科学* 66-3 2015 177-189頁（招待論文）
- 79 Payne, C. L. R., Umemura, M., Dube, S., Azuma, A., Takenaka C., & Nonaka, K. The mineral composition of five insects as sold for human consumption in Southern Africa. *African Journal of Biotechnology* 14-31 2015 2443-2448（査読付）
- 80 野中健一「熱帯農業と昆虫食—在来文化と欧米社会の注目—」*熱帯農業研究* 8-2 2015 67-70 頁（招待論文）
- 81 CLR Payne, P Scarborough, M Rayner and K Nonaka: Are edible insects more or less ‘healthy’ than commonly consumed meats? A comparison using two nutrient profiling models developed to combat over- and undernutrition. *European Journal of Clinical Nutrition* 2016 70 285-291 頁（査読付）
- 82 野中健一「地蜂が結ぶ愛知と島根の縁—「へボ」仲間の遠征旅行—」*E journal Geo* 12-1 2017 124-132 頁
- 83 野中健一「森へ虫を摘みに—森林の昆虫食—」*森林科学* 83 2018 26-29 頁（招待論文）
- 84 野中健一「ラオスの乾季の昆虫と昆虫食」*昆虫と自然* 54-3 2019 12-16 頁（招待論文）
- 85 Nonaka K. Reviving the consumption of insects in Japan: the promising case of *Vespula* spp. wasps. *Journal of insects as food and feed* 6-1 2020 45-50（査読付）
- 86 「小さなジオラマで大きな世界をつく（作・創）る」*地理* 65-3 4-7 頁
- 87 鉄道模型レイアウトから人と自然の織りなす“ジオ”ラマへ」*地理* 65-3 8-14 頁

【報告書】

- 1 野中健一「東南アジア大陸部における農業の変貌」 I. F. Report 24 1997 94頁
- 2 野中健一「東南アジア大陸部における農業の変貌」 I. F. Report 25 1998 89頁
- 3 野中健一「東南アジア大陸部における農業の変貌」 I. F. Report 26 1999 54-61頁
- 4 野中健一「小学校校歌からみた東紀州の地域シンボルとイメージ」*風土精神文化を生かした地域創造研究報告書*（三重県高等教育機関連絡会議）1999 21-27頁
- 5 野中健一「熊野の魅力の発信に向けて」同報告書, 105-107頁
- 6 Akimichi, T., Goto, A., Nonaka, K., Ngoc, N. A., and Ikeguchi, A. 「A Scientific Research Report on the Small-Scale Coastal Resource-Use in Quang-Ninh Province, North Viet Nam: 東南アジアの湿地帯における資源と経済—開発と保全の生態史的研究」平成10 年度～平成12 年度科学研究費補助金基盤研究A (2) 研究成果報告書

2001 163-237頁

- 7 野中健一「ブッシュマン百虫譜ーその1ー」『セントラル・カラハリの地域史の動態とサン社会文化変容に関する人類学的研究』平成10年度～平成12年度科学研究費補助金基盤研究A(2)研究成果報告書 2001 178-194頁
- 8 野中健一「“生命の文化化”とリアリティを生かした戦略ー伊勢から関西都市圏への鮮魚店の進出」『伊勢湾地域の総合的利用と保全ー人文科学からみた伊勢湾ー』三重県高等教育機関連絡会議研究報告書 2002 5-14頁
- 9 野中健一『メコン河集水域における自然と文化の相互関係にかんする生態史的総合研究』平成11～13年度科学研究費補助金基盤研究B(2)研究成果報告書 2002 28-42頁
- 10 野中健一「ヒトと生き物がつくりだす関係の諸側面ーフィリピンカオハガン島の事例ー」 「フィリピン, カオハガン島における漁労活動と干潟生物の利用」『東・南シナ海の沿岸域における水産資源の利用とそれをめぐる民族ネットワークの研究』平成13, 14年度科学研究費補助金基盤研究B(2)研究成果報告書 2003 73-82頁, 83-99頁
- 11 野中健一『南部アフリカにおける昆虫利用の文化地理学的研究』平成13, 14年度科学研究費補助金(若手B)研究成果報告書 2003 47頁
- 12 野中健一「ズブズブ班の概要」『総合地球環境学研究所研究プロジェクト4-2 2003年度報告書 アジア・熱帯モンスーン地域における地域生態史の統合的研究1945-2005』2004 206-213頁
- 13 野中健一「ブンとノンー水と生き物のマイクロダイナミズム」『総合地球環境学研究所研究プロジェクト4-2 2003年度報告書 アジア・熱帯モンスーン地域における地域生態史の統合的研究1945-2005』2004 227-230頁
- 14 野中健一「ラオスの昆虫食ー自然を味わう研究に向けて」『総合地球環境学研究所研究プロジェクト4-2 2003年度報告書 アジア・熱帯モンスーン地域における地域生態史の統合的研究1945-2005』2004 241-244頁
- 15 野中健一「ズブズブ班の概要」『総合地球環境学研究所研究プロジェクト4-2 2004年度報告書 アジア・熱帯モンスーン地域における地域生態史の統合的研究1945-2005』2005 336-337頁
- 16 野中健一「サイタニー郡における生業複合と資源利用の多様性」『総合地球環境学研究所研究プロジェクト4-2 2004年度報告書 アジア・熱帯モンスーン地域における地域生態史の統合的研究1945-2005』2005 411-415頁
- 17 野中健一「ズブズブ班報告 これまでとこれから」『総合地球環境学研究所研究プロジェクト4-2 2005年度報告書 アジア・熱帯モンスーン地域における地域生態史の統合的研究1945-2005』2006 268-272頁
- 18 野中健一・池口明子「ラオス平野部における小動物利用と生活空間」『総合地球環境学研究所研究プロジェクト4-2 2005年度報告書 アジア・熱帯モンスーン地域における地域生態史の統合的研究1945-2005』2006 333-337頁
- 20 野中健一「猿害対策にむけたGISと地域社会形成に関する研究」『平成17年度歴史学・地理学助成報告書』福武学術文化振興財団 2006 109-115頁
- 21 Nonaka K. Inland Fishing in Japan. *International Seminar on the environmental histories of Europe and Japan Proceedings* 2008 pp. 149-162.

- 22 野中健一「超域文化学専攻におけるフィールドワーク教育の体系化- 危機管理とアシスト体制づくり-」立教大学教育活動推進助成2009年度活動報告 2011 42-47頁
- 23 野中健一「超域文化学専攻におけるフィールドワーク教育の体系化- 危機管理とアシスト体制づくり-」立教大学教育活動推進助成2010年度活動報告 2012 22-32頁
- 24 Nonaka K. Human-Insect Relationships in Japan. *International Seminar on the environmental histories of Europe and Japan Proceedings* 2010 pp.149-160
- 25 Nonaka K. Food-use of insects in livelihood and its regional distribution in Japan *Promotion of underutilized food resources for food security in Asia and the Pacific Proceedings* 2012 pp.63-70
- 26 野中健一「東日本大震災による食用野生生物資源への影響とその食文化を守るための研究」『「東日本大震災・復興支援関連研究」研究成果報告会2013』2014 12-35頁
- 27 野中健一「生きるための昆虫食」情報科学芸術大学院大学紀要 2014 6 94-99頁
- 28 野中健一「フィールドワークの原点は付知にあり」『付知 地理学実習調査報告書34』2017 132-137頁

3. その他の発行物業績

(1)雑誌等

- 1 野中健一「ロブリーの歯磨きザル」エコソフィア6 2000 66-69頁
- 2 野中健一「南アフリカふしぎ? 魅力! 再発見-大地の恵み“石”を食べる話」スプリングブック 339 2001 24-32頁
- 3 野中健一「地理学におけるインディジニアス・ノレッジ研究の課題と実践-南部アフリカ地域における民族自然誌的研究を事例に-」人文地理53-5 2001 94-95頁
- 4 野中健一「サルに挑む-住民・市民・行政の協働による参加型野生動物管理システムの研究-」人文地理 56-4 2004 97頁
- 5 野中健一「カメムシ-くさいかおいしいか, 「キュー」な食べ物」月刊みんぱく 28 11 2004 20-21頁
- 6 野中健一「こんなことが! こんなものが? ラオスの昆虫食」ビオストーリー 4 2005 108-109頁
- 7 野中健一「虫を食べる-人間と自然のひとつの関係」UP 398 2005 28-34頁
- 8 野中健一「乾季に生きる」健康 2006 夏 2006 34-36頁
- 9 野中健一「川の中の道から」『人と水』2 2007 15頁
- 10 野中健一「私の大学院生時代」史苑 68-3 2008 91-95頁
- 11 野中健一「‘いし’と‘むし’の風景」青淵 717 2008 14-16頁
- 12 野中健一「虹色のへボ」史苑 70-2 2010 1-12頁
- 13 野中健一「食べられる? から食べられる! へ」子どもの本棚 506 2010 31-33頁
- 14 野中健一「虫を‘食べる’目に学ぶ」日本生物地理学会会報 65 2010 209-219頁
- 15 松本博之・池口明子・岡本耕平・野中健一「五十年目のラオス 1-岩田慶治先生調査村の再訪」地理 55-2 18-25 頁
- 16 松本博之・池口明子・岡本耕平・野中健一「五十年目のラオス 2-岩田慶治先生調査村

の再訪」地理 55-3 62-68 頁

17 松本博之・池口明子・岡本耕平・野中健一(2010)「五十年目のラオス 3ー岩田慶治先生調査村の再訪」地理 55-4 70-79 頁

18 松本博之・池口明子・岡本耕平・野中健一(2010)「五十年目のラオス 4ー岩田慶治先生調査村の再訪」地理 55-5 98-105 頁

19 松本博之・池口明子・岡本耕平・野中健一(2010)「五十年目のラオス 5ー岩田慶治先生調査村の再訪」地理 55-6 90-99 頁

20 野中健一「イナゴを食べますか?ー超域文化学概論ー」なじまあ 1 2011 18頁

21 野中健一「地域社会から発信する昆虫食」ビオストーリー 15 2011 39-41頁

22 野中健一「アジア的レストラン探訪 ベトナム料理店フォー・ベト」なじまあ 2 2012 27頁

23 野中健一「世界のおじさん・おばさん 2」なじまあ 2 2012 28頁

24 野中健一「人の自然のつながりを昆虫食から探る」本の花束 341 2012 3 頁

25 野中健一「虫を食べることから健康へー自然の恵みをおいしくいただく」鍼灸 28-1 2012 71-75 頁

26 野中健一「タマムシの鞘翅が差し込まれた弁当箱」ビオストーリー 18 2012 1 頁

27 野中健一・柳原望「ひねせん物語」鉄道模型趣味 850 2013 75-79頁

28 野中健一・柳原望「霧城鉄道木柵線製作記」鉄道模型趣味 854 2013 33-37頁

29 野中健一「学界展望 文化地理」人文地理 69(3) 2017 324-330頁

(2)新聞

1 野中健一「昆虫食と自然への配慮」朝日新聞(1988年7月8日)

2 野中健一「昆虫を食べるー刺激的味覚に自然への愛ー」中国新聞ほか(2006年9月7日)

3 野中健一「昆虫食から世界が広がる」私論公論 京都新聞(2009年8月7日)

(3)書評

1 野中健一「渡辺弘之著『アジア動物誌』書評」エコソフィア 4 1999 136 頁

2 野中健一「藤岡悠一郎『ナミビア北部に暮らすオヴァンボ農牧民の昆虫食にみられる近年の変容』コメント」エコソフィア 18 2006 119頁

3 野中健一「向後功作『がんばれ! 銚子電鉄』書評」地理 53-12 2008 113頁

4 野中健一「岩田修二『氷河地形学』書評」なじまあ 2 2012 21頁

5 野中健一「増田昭子『在来作物を受け継ぐ人々』書評」なじまあ 2 2014 21頁

(4)翻訳

1 M. パッション編 石原潤監訳『農村問題と地域計画』古今書院 1992
「第2章 土地利用と競合」25-52頁、「第5章 住宅」119-140頁